

九州地方の火山活動解説資料 (平成 17 年 11 月)

福岡管区气象台
火山監視・情報センター

九州地方および山口県の活火山



- ：噴火した火山
- ：活動が活発あるいはやや活発な状態にあるか、観測データに変化があった火山
- ：解説を掲載した火山
- ：その他の火山

この資料は、気象庁のデータの他、大分県、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、阿蘇火山博物館のデータを利用し作成しています。

次回の火山活動解説資料の公表は、来年 1 月 10 日(火)の予定です。この火山活動解説資料は気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)、福岡管区气象台 HP(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)に掲載しています。

九重山[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

阿蘇山[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
火山性連続微動の振幅が時々やや大きくなるなど、火山活動はやや活発でした。

雲仙岳[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

霧島山 御鉢 [やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
監視カメラで火口縁を越える噴気を観測しましたが、噴気活動は消長を繰り返しながら次第に収まる傾向です。

霧島山 新燃岳 [静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

桜島[比較的静穏な噴火活動(火山活動度レベル2)]
噴火*は 1 回ありましたが、桜島の火山活動としては比較的静穏でした。

薩摩硫黄島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
噴火はありませんでしたが、噴煙活動はやや活発でした。火山性地震は少ない状態で経過しました。

口永良部島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
火山性地震のやや多い状態が続き、火山活動はやや活発でした。

諏訪之瀬島[活発な状況(火山活動度レベル3)]
噴火が時々発生し、火山活動は活発でした。11 月の噴火日数は 18 日でした。

*桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定規模以上の噴火の回数を計数しています。

火山情報発表状況(平成 17 年 11 月)

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 51 号	4 日 11 時 00 分	やや活発な状況(火山活動度レベルは 2)。 現地観測結果(中岳第一火口の湯だまりの量、色、表面温度、噴湯現象等)と 1 週間の火山活動状況(地震・微動、噴煙等)。
	火山観測情報第 52 号	11 日 11 時 40 分	
	火山観測情報第 53 号	18 日 11 時 45 分	
	火山観測情報第 54 号	25 日 11 時 00 分	